

JBSA 第23回総会・学術集会

期日：2024年11月27日（水）28日（木）

学会長 森 康子（神戸大学大学院医学研究科 教授・感染症センター長）

感染症は、社会・経済や人々の生命に大きな影響を示して来ている。

今、バイオセーフティの重要性を再認識し、安全管理運営、安全に係る装置や施設・設備に就き多くの知識を得る活動が必要です。

本学術集会では「シンポジウム」を4題設け、求められている、情報や知見を紹介致します。

・シンポジウム（1）：バイオセーフティ施設における事業継続計画（BCP）

* 災害は突然襲って来る、如何に減災を行うかを紹介し、バイオセーフティ管理区域での対応を紹介します。

・シンポジウム（2）：実験用サルへの輸入検疫・検査・感染症

* 我が国への輸入に係る検疫の現状と検査について、並びにBウイルス感染症に就いて紹介します。

・シンポジウム（3）Callithrix Jacchus 飼育と病原微生物

* 実験動物として広く用いられてきた、Callithrix Jacchus の実験に就いて紹介します。

・シンポジウム（4）バイオセーフティ組換え体取扱い施設改修での考慮

* 改修時での各種課題を、建築に係る事項、施設設備に係る事項、実験動物飼育施設での各種課題に就き、改修時での考慮事項を紹介し、総合討論を通じ理解を深め、共用し、すべき内容に就いて討論を企画しました。

* 抄録による「質問の提出」基調講演後「質問の提出」2段に分けて実施します

参加費（会員） ¥10,000 非会員： ¥12,000

* 参加方式（申込み時に連絡願います） * リアル参加 * PC Web 参加

* 実験室バイオセーフティ専門家制度：認定者で参加の方はご連絡願います

開催場所：新宿（戸山）全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ）

新宿区戸山1丁目22-1 Tel：03-3204-3611

学会事務局：一般社団法人 予防衛生協会内 〒305-0003 つくば市桜1-16-2

E-Mail：jbsa-gakkai@primate.or.jp 第23回総会・学術集会ホームページ